

「住用中学校の三太郎太鼓伝承活動の取組」

1. 学校名	奄美市立住用中学校
2. 学年・人数	全生徒 8人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 5月9日, 6月11日, 7月3日, 9月11日, 9月17日, 9月25日, 10月8日, 10月23日, 11月6日 住用中学校体育館 (2) 発表の日時・場所 11月9日 住用小学校・住用中学校合同学習発表会 住用中学校体育館
4. 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能, 伝統行事, 伝統工芸品について	(1) 名 称 三太郎太鼓(さんたろうだいこ) (2) 由 来 三太郎太鼓は東城小中学校及び住用連合青年団で引き継がれていく中で次第に地域性を織り込みながら曲調が変化した。後継者不足により途切れていたものを本校が引き継ぐ形で再興して現在に至っている。 (3) 構成等 大太鼓1(2人), 中太鼓6(6人), 小太鼓3(3人)計11人で演奏。三太郎太鼓・六調太鼓の2段構成。三太郎太鼓のゆったりとしたリズムが次第に熱を帯び, 六調太鼓の激しいクライマックスへとつながる。
5. 文化財伝承・活用の取組において地域との連携や工夫した点等	(1) 指導過程 三太郎太鼓保存会の指導者が校区内に在住していて仕事との調整を図りながら本校の指導のため来校していただいている。発表の場にも訪れ参観・指導してもらった。 (2) 地域に向けた発表 11月9日 住用小学校・住用中学校合同学習発表会にて, 地域の方々の観覧の中, 練習の成果を披露した。
6. 取組の様子(練習状況, 発表の場等)	 三太郎太鼓練習風景  住用小・中合同学習発表会
7. 感想・意見 (参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	【生徒】 ・ 練習の時に昨年より上達した手応えを感じた。もっと上手になりたい。 【保護者】 ・ 学校の先生方が一緒に取り組んでくれて, 絆が培われている様子が伝わり安心した。ありがたいと思う。 【保存会】 ・ 今年度は昨年度から引き続き取り組んだ生徒が多く, 例年以上に質の高い演奏になった。 【教員等】 ・ 子どもたちと一緒に舞台に立ち, 地域の伝統芸能を引き継ぐ活動ができて充実感があつた。良い思い出になった。